



遊びの学び舎
NPO法人 FCUスポーツクラブ

「3.11」

復興支援

reconstruction



生きている感謝、ここにあり。

復興支援 3.11



リカンストラクション

reconstr
uction
anbappe tohoku
kibou wo motte
ikite ikou
リカンスト
クション
tohoku

復興支援 3.11

「3.11」
心を一つに



fcu tube
エフシーユー チューブ

fcusc-
3.11

東北 復興支援 2011

被災者心身ケア 「アートフットボール プログラム」

(FCU提案 復興支援スポーツ)



被災地で「遊ぶ場所がなくてもできる健康づくり」アートフットボールを東北の子たちへ伝えに行く。
FCU代表、清野乙彦と三浦雄一郎氏（GSA理事長）との硬い握手で東北復興支援がスタートした。

被災された方々の 助けになりたい。



reconstruction

東北 復興支援 2011



2011年7月15日(日) 「第1回スポレクやっぺし！」

主催：NPOグローバル・スポーツ・アライアンス、やっぺし実行

委員会 後援：大船渡市教育委員会、(財)大船渡体育協会 協賛：PIMCO

PARTNERS JAPAN 協力：大船渡市内各小中学校/大船渡市体育指導委員協

議会/大船渡市卓球協会/東海新聞社/シャチハタ

株式会社/株式会社ヒーロー/絆コレクションネットワーク/バカラパシフィック

株式会社/がんばらんぼ隊/セカンドハーベスト・ジャパン/株式会社ゴールドウ

イン/Project move4 Japan/株式会社イグフィコーポレーション/テニスサ

ポートセンター/大船渡サポートネットワーク・センター/ NPO法人 FCUスポー
ツクラブ 他被災者心身ケア
「アートフットボール
プログラム」スポーツで
心身癒す左 新聞記事：日本経済新聞より、共に同行した三浦 豪太さんの連載するコラム
「探検学校」でアートフットボールを取り上げてくださった。(以下内容)

被災地では急ピッチで仮設住宅が作られているが、多くは学校の校庭や公園の中であるため子供たちの遊び場が減少している。この状況を憂えた、**スポーツと環境を考える特定非営利活動法人(NPO法人)グローバルスポーツアライアンス(GSA)**副理事長である岡田直子さんは、狭いスペースでも楽しめるスポーツレクリエーションを提供する「スポレクやっぺし」というイベントを岩手県大船渡市で先週、開催した。そこに所狭しと、テントやスポーツレクリエーションのワークショップが設営された。ボールの的当て、ケンダマ、輪投げ、ミニ卓球、テーブルサッカーなど場所をとらない工夫したスポーツで、子供たちは梅雨が明けたばかりの暑い日差しの中、夢中になって遊んでいた。メインステージではJリーグ、名古屋グランパスでプレーした清野乙彦さんがサッカーボールを使い、音楽に合わせてその場で多彩なフティングやトリックを行う「**アートフットボール**」を披露、子供たちにそのコツを教えた。

僕はスラックラインというロープを張り綱渡りを披露、一緒に子供たちの手を取って遊んだ。綱渡りは僕が現役時代からやっているスキージョーグのトレーニングを兼ねた遊びで、支柱となる木々や電柱等があればどこでもできる。大人も子供も空中歩行しながら冒険心いっぱい楽しんだ。イベントが終わった後、サッカーボールで清野さんが行っていたトリックを一生懸命練習している子供たちがいた。彼らが所属する地元の少年サッカーチームの練習場はこの盛川の下流にあり、津波で流された。でも「**アートフットボールだったらどこでも練習できる**」と目を輝かせながらボールを蹴っていた。今回集まったゲストは子供の心を持ったまま大人になり、その技術を磨いた人たちがばかりだ。「どんな環境でも工夫次第で遊びも練習もできる」という伝えたいメッセージは届いたと思う。きっとここから将来のスター選手が生まれることを信じている。

頑張ろう
日本国民
絆
reconstruction

東北 復興支援 2011



2011年7月9日 大船渡幼稚園 (1回目) のみんなと
楽しいアートフットボールのひと時をおくりました。
支援：FCU代表 清野乙彦とギタリスト高谷秀司さん



2011年11月2日 大船渡幼稚園 (2回目)
みんなと再会。清野が一人で伺ってきました。楽しいボール遊びを
忘れずに覚えていた子どもたちと汗びっしょりかきました。

東北 復興支援 2011



2011年8月 富士山 てっぺん

三浦ドルフィンズ
支援隊に加わった
FCU-清野乙彦
(OTTY)
富士山てっぺん
最初のafb.

秘技
「夢の塩釜自転車」
みんなに希望と喜びを与えた。

塩釜の被災された
30名と頂上へ
希望の光を求めて
一歩ずつ登った。

清野乙彦も映像、イベント係で支援。
初登山、初富士山、初三浦ドルフィン
ズの同行はありえない幸運だった。



被災者への支援活動に
塩釜市から表彰され
感謝状を頂きました。

これは被災者支援で塩釜の小中学生
30名への支援をしたことで隊の
リーダー三浦雄一郎理事長と
三浦豪太隊長、アシスタントの
清野乙彦が代表して表彰状を
受け取りに塩釜まで参加しました。



希望の光をあてる、復興への願い。



東北 復興支援 2012

2011年11月3日「第2回スポレクやっべし！」



GSAのスタッフと、全国から集まる仲間たちはこの集まりが大好き。一泊二日のボランティアキャンプを通じて精神の学びを持ち帰ることができるから。みんな武士道精神の塊、それがGSAであった。副理事長の岡田直子氏、事務局長の大窪健司氏（FCU理事）へのサポートをしていきたいと清野乙彦はFCUの代表として学んだのです。



佐藤家の皆さんに感謝

大船渡の写真屋さんを営む佐藤さんにお世話になりました。写真屋さんは津波でなくなってしまいました……。実家は奇跡的に残り、命を考えさせられたといいます。「心の東北」それを感じられるほどの優しさに満ちた家族。美味しい朝ごはんを決して忘れません、ありがとうございました。

2012年4月15日（日）「第3回スポレクやっべし！」



スポーツチャレンジコーナーはFCU清野乙彦（OTTY）がフットサル大会を開き、湘南ベルマーレフットサル選手の唐澤広彰氏、ビーチサッカー日本代表の若林邦広氏と共に子どもたちに希望を持たせる最高のプレーを見せた。またゲストに「ONE PIECE」（ワンピース）のウソップの声優、山口勝平（カッペイ）氏が炊き出しのお手伝いに参加。ワンピースの仲間たちからの応援メッセージを届ける。

www.gsa.or.jp/pdf/srp_vapeshi_3.pdf

2012年10月28日（日）「第4回スポレクやっべし！」



ショータイムは明和保育園の皆さんのかわいい太鼓演奏。そこにFCU清野乙彦と高谷秀司氏のギターでアートフットボール。みんなの心が躍り出した。

reconstruction

東北 復興支援 2013



2013年3月10日 都筑区センター北駅前
東北 復興支援「わすれない 3.11」

FCUスポーツクラブの子どもたちによるアートフットボールショー。
披露して募金を集め観衆から人気を博した。(左は神奈川新聞掲載記事)



reconstruction